

クレケンだより

2018年11月号



政府は予定通り、来年の10月から消費税を8%から10%に引き上げる方針を固めた。

小売店は増税と同時に導入される軽減税率制度への対応に向けレジの改修など準備を本格化させている。飲食料品（酒類・外食は除く）、ケータリング・宅配などは軽減税率（8%）、飲食料品でも店内で食べると10%、持ち帰りは8%と税率が異なる。

現在、景気は既に成熟局面にあると言われているが、それほどの実感がない。2年後の東京2020（オリンピック）には需要が不可避的に終わることになるだろう。

トランプ大統領が選挙前に公約した「大型減税」と「歳出拡大」で景気は好調のようだが、先頃発表された減税による結果は、2018年度が7,790億ドル（約87兆円）の赤字、今後の予想では2019年度が9,800億ドル（約110兆円）、2020年が1兆80億ドル（約113兆円）に赤字が増えるとの見方をしている。

トランプ大統領は中間選挙を見込んで中間層に10%の減税をすると発言した。減税すれば景気は上昇するという考えのようだ。

金利が上げのまま下がる要素がないとすれば来年中には3%あたりになるかもしれない。

そこへ中国との貿易戦争や中国経済の先行きが怪しいとなれば、内外景気が転換期を迎える可能性がかなり高い。

兎に角、トランプ大統領は中国を目の敵にしており、大統領の側近の大半は大統領の方針に賛成している。中国との貿易戦争はいつになったら正常化するのだろうか。

米国は双子の赤字（財政収支と貿易収支）を抱えている。米ドルが自国に入って来なければ株価は暴落すると言われている。

アベノミクスは景気拡大と同時に始まったのだから、景気が後退となれば初めてその真価が決まる。まず雇用に関しては、景気が悪化しても人手不足が和らぐ程度で、人口減少という構造要因の結果を再確認するだけである。

心配なのは金融・財政面で、金融機関が薄利ザヤでも破綻が起これないのは企業倒産が少なく、信用コストがほとんどゼロに近いからである。今後倒産が増えることになれば、あっという間に金融システムは崩壊するかも知れない。

一方の財政面では、好景気が続いている割に財政健全化は進んでいない。日本の税収には、経済成長率よりはるかに上回って伸びる半面、景気後退期には大幅に落ち込むクセがある。その局面では、日本の財政状況は見かけ以上に深刻であることが判明するだろう。財政健全化を怠ってきたツケが一気に噴き出すと考えられる。

企業は収益の改善に比べ賃金は僅かしか増やさず、設備投資も抑制気味だったから内部留保が大きく増えた。しかし、収益の改善は円安に負う部分が大きく、景気後退ともなれば海外で金融緩和が行われるはずで、そうなれば内外の金利差が縮小して円高が進む。

収益や株価へのダメージは軽視できなくなる。日本の超金融緩和策と放漫財政に依存したアベノミクスはたちまち化けの皮が剥がれてしまうだろう。そうならないためにも政策の舵を早急に切り替えなくてはならない。

日本に在住する外国人は約 256 万人（2017 年 10 月現在）いる。

外国人労働者数は 1,278,670 人、その内訳は、身分に基づく在留資格者が 459,132 人（35.9%）、資格外活動者が 297,012 人（23.2%）、技能実習者が 257,788 人（20.2%）、専門的・技能的分野の技能資格者が 238,412 人（18.6%）、特定活動者が 26,270 人（2.1%）で前年比 18%増である。

国別では中国人 372,263 人（29.1%）、ベトナム人 240,259 人（18.8%）、フィリピン人 144,798 人（11.5%）、ブラジル人 117,299 人（9.2%）、オーストラリア・ニュージーランド人 73,636 人（5.8%）、ネパール人 59,111 人（5.4%）、韓国人が 55,926 人（4.4%）、ペルー人が 27,695 人（2.2%）、その他が 175,683 人（13.7%）。

身分に基づく在留資格者とは、「定住者（主に日系人）」、「日本人の配偶者」、「定住者（永住が認められた者等）」、これらの在留資格は在留中の活動に制限がないため、様々な分野で報酬を受ける活動が可能である。

「資格外活動者（留学生のアルバイト等）」とは、本来の在留資格の活動を阻害しない範囲内（1 週 28 時間以内等）で報酬を受ける活動が許可される。

「技能実習者」とは、技能移転を通じた開発途上国への国際協力が目的とする。

「専門的・技能的分野の技能資格者」とは、一部の在留資格については、上陸許可の基準「我が国の産業及び国民生活を与える影響その他の事情」を勘案して定めることとされている。「特定活動者」とは、EPA に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者、ワーキングホリデー、外国人建設就労者、外国人造船就労者等が該当する。

多くの企業は人手不足で外国人労働者を受け入れるようになってきた。年々外国人労働者が増えているが、早く日本の言葉や生活、習慣に慣れるよう受け入れ側も教育的指導をしなければならぬと思う。既に日本人以上に活躍している外国人労働者も少なくない。

政府は来年 4 月の導入を目指す新制度を導入する方針を明らかにした。新たな在留資格は「特定技能」（仮称）を 2 種類設け、熟練した技能を持つと認定された外国人労働者には日本での永住を事実上、認めることにする。

「技能実習」は在留期間 5 年、日本語と技能の試験（3 年間の実習経験者は免除）を受け合格すると→在留資格「特定技能 1 号」（在留期限は最長 5 年、家族の帯同は不可）となる。さらに高度な日本語と技能の試験を受け合格すると、在留資格「特定技能 2 号」（永住や家族の帯同も可能）となる。外国人労働者にとっては、流暢な日本語と高度な技術があれば家族と共に日本に永住することが可能となる。（政府案であり、まだ決議されていない）

10/23、静岡県熱海市のホテルニューアカオ・ロイヤルウイングにおいて、「第 8 回経営者研修会」が 15 時から開催された。出席した会員は 17 社 24 名、弊社からは吞兵衛と安兵衛が出席した。中野理事長の挨拶で始まり、加工油剤では特に 3 点の毒物・劇物が規制を受けるが、2 点に関しては規制数値がほぼ決まっているものの、もう 1 点は日本の検査機関では判定が不能でオランダの検査機関に委託しており、まだ判定結果は届いていない。

引き続き、ジェトロ（JETRO）海外調査部・中国北アジア課・課長補佐水谷俊博氏より、「習近平政権の経済政策と日本の経済について」と題して講演を受けた。

目覚ましい発展を遂げている中国の経済規模は、世界の経済規模では米国に次いで世界 2 位となるが、世界の経済規模 Best60 に 20 省（広東省、江蘇省、山東省、浙江省、河南省は 20 位以内）、3 自治区（内モンゴル、広西チワン族、新疆ウイグル）、4 都市（上海、北京が Best30 位以内）が入っている。1 つの省の経済規模が 1 つの国と同程である。

GDP から見ると、米国 185,693、中国 112,067、日本 49,385（単位は億ドル）の順で、米国 6 割、日本の 2 倍以上の規模になっている。

* 中国について、正式名称：中華人民共和国 面積は約 960 万 km²（日本の約 25 倍）

人口：13 億 9 百万人（日本の約 11 倍）。民族は約 9 割が漢民族。行政区分は 4 直轄都市（北京、上海、重慶、天津）、5 自治区、22 省から形成されている。



①『どっこいしょ 仏教用語の ひとつなり』

日本ではほとんどの人が、結婚式は神社（神式）あるいは教会でわかクリスチャンとなり、葬式は仏教。この節操のなさは外国人の目には奇異に映る。無宗教で、どのような宗教からも自由であったのが日本人だが、少なくとも「**先祖崇拜**」や「**自然信仰**」といった古来の考え方は根幹にあるようだ。

もう一つ日本人に影響を与えたのが仏教だろう。日本文化の中に深く浸透しており、その証拠は我々が日常使う言葉に仏教に由来するものが数多くある。仏教の世界で生まれ、長い年月を経て一般に広まったものを紹介すると。

●どっこいしょ

仏教に由来する「**六根清浄**」（ろっこんしょうじょう）という言葉がある。

六根とは、眼根（視覚）、耳根（聴覚）、鼻根（嗅覚）、舌根（味覚）、身根（触覚）の五感と意根（意識）のことで、人間の意識の根幹のこと。六根が修行することなどの功德によって清らかになる。この時、六根は完全に調和した理想の状態に至るという。

一説によると、この六根清浄がなまって「どっこいしょ」になったとか。

●くさめ（嘆）

中世日本では「くしゃみ」をすると魂が抜け寿命が縮まると信じられていた。早死にをさけるため、本人あるいは周りの人が「くさめ」という呪文をとなえた。この呪文が「くしゃみ」に転じて、行為そのものも指すようになった。

くしゃみをしている人に対し言葉をかける習慣は多くの国にあり、イタリアやドイツでは「**健康**」を意味する。英語圏では「**ブレス・ユー**」、トルコでは「**長生きして下さい**」との意味となる。

日本の「くさめ」の語源には諸説あるが、仏教あるいは陰陽道の休息万命（くそくまんみょう）という言葉が有力で、その意味は休んで長生きするというものである。

他にも、日本の食文化で仏教由来の言葉が数多くある。

寿司屋のなどでいう「**シャリ**」は、仏舎利、つまりお釈迦様の骨のこと。

夫婦善哉は「**夫婦は善きかな**」という意味だが、善哉は小豆を砂糖で甘く煮た食べ物で、餅や白玉団子などが入っている。一休宋純が食べて、その美味しさに「**善哉**」と叫んだことが、その由来とされている。善哉は仏が弟子を褒める際の言葉で、サンスクリット語の「**素晴らしい**」を意味する言葉の漢訳。

「**食堂**」という言葉も、寺院の食堂（じきどう）に由来している。「**大袈裟**」という言葉は、文字通り大きすぎる袈裟のこと。家の入口である「**玄関**」は、玄妙な関門という意味で、悟りへの入口のことである。「**愛嬌**」や「**愛想**」とは、仏の顔のことである。

挨拶、安心、足を洗う、億劫、旦那、内緒、蒲団、冥利、喫茶、娯楽、所得、人事、一大事、無事、所得、頑張る、ちゃら、利益、ひどい、工夫、果報は寝て待て、うろろする、上品、正念場、内緒、奈落、方便、冥利、醍醐味なども仏教用語である。

②『やっと思 ECO製品が ひとつ増え』

弊社のベストセラー商品となっている「**ECO2000**」であるが、価格競争となっている昨今でも他社製品に代えないユーザーが多い。理由としては、ベタツキや腐敗しないので液交換の周期が大幅に延長され、産廃費用の削減などトータルコストが安くなるからという。

濃度管理を行なうことによって必要以上に濃い倍率を使うことはない。濃度管理をしないと20倍設定の場合、常に20倍の使用液を補充しており、濃度は濃くなる一方でベタツキや腐敗の原因となってしまう。それらが発生すると液交換をしなくてはならなくなる。

また、濃い液を使用すれば切削性が向上し、工具寿命も延長すると思ひ込んだ固定観念を持つ作業者が多い。濃い液を使用する必要もないし、無駄遣いが省ける。

以前より「**ECO2000**」の潤滑性の高い商品があればという意見があった。技術部としても試行錯誤しながら研究していたが期待に応えられずそのままの状態だった。

長年の苦労しながらの研究結果、「**ECO2000**」より潤滑性の高い商品「**ECO2014**」を開発することができた。すでに数社で使用しているが好評を得ている。

難削材などの切削加工で潤滑性を必要とする場合、是非使用してみたいかと思う。

③『あふらたふら あがすけ野郎 転々と』

山形県寒河江周辺の「方言」第1回目を紹介します。

方言は特有の発音ですので明確な表記ができませんが、ご了承ください。

方言	意味	方言	意味
あえづ、あえづあ	あの人は・アイツは	あえばんにや	歩けない
あえまづ	ケガ	あがすけ	生意気
あがすつける	明かりを灯す	あがっしやい	どうぞ食べて下さい
あがめしょっぱい	駄目、嫌	あがらっしやい	どうぞ上がって下さい
あがりばた	あがりかまち	あぐ	灰
あげらんにやい	家に入れられない	あしえる	混ぜる
あずぎだえぐ	下手な大工	あすだ	高足下駄
あたかえ	暖かい	あだなもの	あんなもの
あつか・あや	母親、お母さん	あつけ	トンボ、あります
あっじゃけ	ありったけ、全部	あつつ	あちら
あつつこつつ	いい加減に	あでぐす	当たりくじ
あでぶつ	囲炉裏の枠	あどど	月（幼児語）
あねき	おねいさん	あねさま	若い女性、お嬢さん
あねさ・あねこ	姉妹	あねちゃ・あねちゃん	姉妹
あばかかり	切れる、大暴れする	あぶ	毛布など（幼児語）
あぶら	ガソリンなど燃料	あぶらこ	員数外、仲間はずれ
あふらたふら	怠け者	あべ・あえべ	行こう
あまける	雪解けの泥濘	あまごえ	甘い

*寒河江（さがえ）市に在住の那須吉春様からのご協力を得ています。

④『思い付き その時決めた 店名も』

「変わった看板・店名・品名・地名」などの第46回です。

このような「変わった看板・店名・品名・地名」を見かけたらお知らせ下さい。

店名・看板・品名	業種	店名・看板・品名	業種
元気一杯	ラーメン店	性器の味方！黄金マット	風俗関係
赤玉本店	おでん・居酒屋	日々是々	焼酎銘柄（宮崎県）
にこまる	米品種（高知県）	おっちゃん	居酒屋
姥百合	花の品種	寿命寺	寺院名（大阪府ほか）
賽の河原	バス停（北海道）	どと〜んと日本海	寿司食堂
ソナノカンケーネ	競走馬名	美 美	スナック
うに発いくら行	駅 弁（札幌駅）	馬かもん	馬肉料理店
有りがたし	清酒銘柄（新潟県）	あたらしや	酒・食料品店
株式会社はてな	会社名	まんぶく	焼肉店
まずい棒	スナック菓子名	絆	訪問介護
未完成	スナック	ギラギラナイト	風俗関係
クロスウェイ	ラブホテル	きた鳥	焼鳥屋
貝まくり	バス停（静岡県）	夕焼小焼	居酒屋
日本一	居酒屋	麵バカ息子	ラーメン店
黒豚横丁	駅弁（鹿児島中央駅）	ほほえみ館	農産物直売所
酒一筋	清酒銘柄（岡山県）	新之助	米品種（新潟県）
晴れる家	食事処	浮 気	バス停（滋賀県）
安楽温泉	温泉名（秋田県ほか）	誕生寺	寺院名（千葉県ほか）
北部中南東	地 名（愛知県）	株式会社もしも	会社名
一 滴	居酒屋	ハタハタ	魚 名

⑤『美味しさは だしが決め手の 料理なり』

和食に欠かせない「出汁（だし・ダシ）」は、様々なものからとられている。

魚では鰯（いわし）や鯖（さば）、飛魚（アゴ）がよく知られているし、鱈（さわら）や鮪（まぐろ）なども用いられる。にもかかわらず鰹（かつお）から作られる鰹節だけが「削り節」の代名詞になったのには理由がある。鰹は腐りやすい魚で、初夏から秋にかけて沿岸で大量に獲れる回遊魚で、生では食べきれなかった。またすぐに身が堅くなり、だし用の燻製品に加工するのに適していたからだと言われている。

その鰹節を削った「花かつお」や「削り節」のトップ企業の「ヤマキ」は、大阪で鰯の削り節に出会い「これは面白そうだ」と感じた城戸豊吉（1891—1965）によって、郷里の愛媛県伊予で花かつお製造の個人会社として大正6年（1917年）に「城戸商店」を興した。

商標は当初から「ヤマキ」だった。ヤマキの由来は、日本一の富士山を目指して入山型の下にカタカナで城戸の「キ」を配した暖簾印を「ヤマキ」と読んだのが商標の謂われ。

城戸家は代々関西圏を市場に海産物商を営んでいたが、豊吉の口癖が「東京を制する者が日本を制する」だった。ヤマキの鰹節は関東でも評判になり、新工場も造られたが、太平洋戦争で軍に接収され、操業再開は戦後となった。

昭和25年（1950年）に法人化し、その後ヤマキの名が全国に浸透したことから、昭和46年（1971年）に社名を商標と一致させた。

商標は当初から「ヤマキ」だった。ヤマキの由来は、日本一の富士山を目指して入山型の下にカタカナで城戸の「キ」を配した暖簾印を「ヤマキ」と読んだのが商標の謂われ。

城戸家は代々関西圏を市場に海産物商を営んでいたが、豊吉の口癖が「東京を制する者が日本を制する」だった。ヤマキの鰹節は関東でも評判になり、新工場も造られたが、太平洋戦争で軍に接収され、操業再開は戦後となった。

昭和25年（1950年）に法人化し、その後ヤマキの名が全国に浸透したことから、昭和46年（1971年）に社名を商標と一致させ「ヤマキ」とした。

鰹節のNo.1メーカーとして、同社は早くから使い切りサイズのカツオパックを発売するなど、削り節製造業界を近代的な水産加工業に育成してきた。現在は、「だしの素」「めんつゆ」「白だし」「だしパック」など、「だし」がものをいう幅広い商品をてがけている。



⑥『波打ち際 飛沫が掛かる 露天風呂』

昨年と同じ時期に伊豆半島を一周した際、東海岸の東伊豆町にある北川（ほっかわ）温泉に宿泊したが、お目当ての「黒根岩野天風呂」は台風により建屋が飛ばされ入浴禁止であった。どうしても入浴したいので再チャレンジで訪れた。

破損した建屋も新装され、3時を過ぎていたので入浴可能であり、入浴料600円を支払い、階段を6～7段下ると男女別の入口がある。手前が男性、奥が女性。時間帯で男性用が女性用になる。

脱衣して直ぐに野天風呂に浸かった。怒涛逆巻く太平洋に面した岩風呂で、波の打ち寄せる轟音と共に波飛沫が掛かる有様だった。

見渡す限り広い太平洋の景観、大きな岩には「アメリカを見ながら入る野天風呂」と書かれていた。泉質：Na-Ca-塩化物泉 泉温：80.2℃ pH7.7 源泉完全掛け流し。



北川温泉 黒根岩野天風呂

『似ているが 違う所に 気が付かず』

普段から自分は正しいと思い、気が付かず誤って使っている日本語。似てはいるものの、間違っ使わないよう気をつけましょう。その 27 回目です。

誤 用	正 解
バッチ	バッジ
ジャンパー	ジャンパー
割れ鍋に閉じ蓋	割れ鍋に綴じ蓋
惚れた晴れた	惚れた腫れた
泣かず飛ばず	鳴かず飛ばず
奢る平家は久しからず	驕る（おごる）平家は久しからず
上げ足をとる	揚げ足をとる
聞いたふうなことをいう	聴いたふうなことをいう
貧すれば貪す	貧すれば鈍す
相談に預かる	相談に与る（あずかる）
岡へ上がった	陸（おか）へ上がった河童
気運が熟す	機運が熟す
時世に逆らう	時勢に逆らう
灯下親しむべし	灯火親しむべし
毒を盛って毒を制す	毒を以って毒を制す
万難を廃する	万難を排する
習練を積む	修練を積む
戦火に荒れ果てる	戦禍に荒れ果てる
祭 日	祝 日
底なしに明るい	底抜けに明るい
野菜が炒まったら	野菜を炒めたら
音程が高い	音が高い、音域が高い

⑧『この名字 直に読める 人はなし』 *直（すなお）

「変った（珍しい）名字」「難読名字」の第 132 回目です。

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| ●猪（い） | ●阿（いのうえ） | ●豚座（いのこぎ） |
| ●伊庭（いば） | ●茨（いばら） | ●伊武（いぶ） |
| ●新（いまき） | ●忌鉄師（いみがぬち） | ●妹山（いもとやま） |
| ●五十子（いらこ） | ●入学（いりがく） | ●入来（いりき） |
| ●飯領田（いろでん） | ●色摩（いろま） | ●石井（いわい） |
| ●岩城（いわき） | ●岩鬼（いわき） | ●岩清水（いわしみず） |
| ●岩代（いわしろ） | ●岩手（いわて） | ●磐村（いわむら） |
| ●印東（いんとう） | ●鐘（う） | ●江籠（う） |
| ●上下（うえした） | ●上門（うえかど） | ●上門（うえじょう） |
| ●上茶谷（うちゃたに） | ●上茶谷（うえちゃや） | ●鶉飼（うかい） |
| ●宇賀耶（うがや） | ●卯木（うき・うぎ） | ●卵子沢（うごさわ） |
| ●姓農（うじの） | ●羽柴（うしば） | ●後出（うしろで） |
| ●牛腸（うしわた） | ●太秦（うずまさ） | ●宇津巻（うずまき） |
| ●卯津羅（うづら・うづら） | ●一二三（うたかね） | ●一二三（うたたね） |
| ●打越（うちこし） | ●打櫻（うちざくら） | ●内部（うちべ） |
| ●内間（うちま） | ●洞木（うつろぎ） | ●独活山（うどやま） |
| ●宇那木（うなぎ） | ●宇仁管（うにすが） | ●采元（うねもと） |
| ●苧野（うの） | ●卯木（うのき） | ●鶉目（うのめ） |
| ●乳母（うば） | ●右馬埜（うまの） | ●右馬（うめ） |
| ●馬之段（うまのだん） | ●浦壁（うらかべ） | ●粉間（うるま） |

⑨『似ているが 少しは違う この単語』

気にしていないと思うが「似ているようで違うもの」の第6回目です

- 「傘をすぼめる」と「傘をつぼめる」、似たような言葉だが、文化庁の「言葉に関する問答集」によれば、「傘をすぼめる」は「傘の広がりを小さくする動作」で、「傘をつぼめる」は「開いていた傘をたたむ動作」という違いがあるという。

「すぼめる」は、「すぼむ」から来ており、物の末が次第に狭く細くなる・縮んで小さくなることをいう。

裾がすぼんだズボンは、先が次第に細くなっているズボンのことを指す。一方の「つぼめる」は、「つぼむ」から来ており、容器の壺が語源のようだ。

つまり「つぼのように狭くて小さくなる」、そこから開いていたものが閉じるという意味になる。花のつぼみも同じである。ほとんど同じ意味だが、つぼめるには閉じるという意味が含まれている。身体や肩などは「すぼめる」というが、口は完全に閉じられるのでどちらも使えるが、肩などは「肩をつぼめる」、「身をつぼめる」などと言わない。

*「すぼめる」も「つぼめる」も漢字表記は「窄める」となる

- 「一所懸命」と「一生懸命」の違いについて・・・どちらも同じような意味。

「一所(いっしょ)懸命」は、中世、与えられた1か所の領地を命懸けで生活の頼みとして守った。命懸けで物事をする。また、そのさま。必死。

「一生(いっしょう)懸命」は、命懸けで事に当たる。また、そのさま。引くに引けない切羽詰まった場合。瀬戸際。

ある辞書は、「一生懸命は一所懸命が転じた」、また別な辞書は「一生懸命は一所懸命の誤り」となっている。現在は「一生懸命」が主体である。前述の「領地を命懸け・・・」は「一所懸命」が正解となる。

- 高校生の藤井聡太(16歳)プロ棋士は破竹の勢いで昇段し7段となった。そのことからいまや大の将棋ブームになっている。

将棋駒の「王」と「玉」の違いについて・・・「王」は上位者、「玉」は下位者が使用する。平安時代に将棋ができた時は、「王」は存在せず、「玉」しかなかった。

将棋駒は「金」「銀」「玉」という宝石や宝物を表しており、その争奪戦であった。

「玉」は神秘の力を持った水晶を表している。なぜ、「王」が生まれたか。ある戦国武将が宝より戦いを重要視しているため、「王」という駒を作り、「王」を上位、「玉」を下位ということを決めた。その武将とは豊臣秀吉である。「歩兵」の裏側が「と」の理由は、相手の陣地に入ると成駒になる。

ほとんどの成駒は「金」「龍」「馬」の漢字が書かれているのに対して歩兵の裏側は「と」と書かれている。「歩兵」の18枚全てに「金」と手彫りするのに手間がかかり効率重視から「と」になった。「と」は金であり、「と金」と呼ばれる。

*現在、高級な将棋駒は手彫り。ほかは書かれてる。



⑩『嫌われて 来なくていいよ 情けない』

客先から「もう、来なくてもいい」と言われている営業がいる。理由を聞くと「何も得られないものがない」「話の内容が取り留めない」「気持ちが悪い」などと聞かされる。

嫌われている本人は分からないだろうが、相手に対して不快感を与えているからである。

いまさら性格は直すことができないが、不快感を与えないよう注意しなくてはならない。

先輩との性格の違いもあるが格差がありすぎると客先は言う。客先としても多忙な時に取り留めない話をしてもらっても相手が困ることを感じてないようだ。

訪問した時に客先が少しでも何か得られるものがなくては、「来なくてもいい」と言われるのは当然のことである。客先に嫌われる営業は、一方的にクドクドと製品説明を続けるだけの人間が多いようだ。一般常識すら持ちえない見つともない営業がいるのに呆れる。

⑪『ひとつでも 読めたらいいな この地名』

全国の「難読地名」や「珍地名」について京都府の6回目です。

- 仏主 (ほどす) 船井郡和知町
- 先斗町 (ぼんとちょう) (京) 都市中京区
- 真幡木 (まうたぎ) (京) 伏見区
- 万里小路 (までのこうじ) (京) 下京区
- 御生山 (みあれやま) (京) 左京区
- 御陵 (みささぎ) (京) 山科区
- 水主 (みずし) 城陽市
- 御手洗川 (みたらしがわ) (京) 北区
- 水度坂 (みとさか) 城陽市
- 宮前 (みやざき) 亀岡市
- 向日町 (むこうまち) 市 名
- 蕨田 (むしろでん) (京) 西京区
- 六十部 (むとべ) 福知山市
- 室牛 (むろじ) 舞鶴市
- 物集女 (もずめ) (京) 西京区ほか
- 八入岡 (やしおのおか) (京) 左京区
- 山階 (やましな) 亀岡市
- 涌樹 (ゆうけ) 南丹市
- 岬 (ゆり) 福知山市
- 与謝 (よざ) 与謝郡与謝野町
- 轆轤 (ろくろ) (京) 東山区
- 藁田 (わらんでん) (京) 南区
- 品田 (ほんで) 京丹後市
- 本梅 (ほんめ) 亀岡市
- 摩気 (まけ) 南丹市
- 院政所 (まんどころ) (京) 南区
- 三河内 (みごち) 与謝郡与謝野町
- 御射山 (みさやま) (京) 中京区
- 深泥池 (みぞろがいけ) (京) 北区
- 三頭山 (みつずこやま) (京) 右京区
- 壬生 (みぶ) (京) 中京区
- 百足屋 (むかでや) (京) 中京区
- 武苧口 (むしゅうぐち) 南丹市
- 六十内 (むそち) 福知山市
- 榎本 (むめもと) (京) 伏見区
- 文字畠地 (もじがいち) 南丹市
- 森垣 (もりがい) 福知山市
- 社突抜 (やしろつきぬけ) (京) 上京区
- 山端 (やまばな) (京) 左京区
- 湯槽山 (ゆぶねさん) (京) 右京区
- 与謝 (よさ・よざ) 郡名・町名
- 艾谷 (よもぎだに) (京) 左京区
- 和束 (わずか) 相楽郡の町名
- 笑路 (わろうじ) 亀岡市



⑫『受けた恩 始めは感謝 後忘れ』

いま世の中、あらゆる業界で「義理」「人情」「恩義」は忘れられている。また「道徳」という言葉や内容を知らない人が多い。「挨拶」すらしないで平気な顔をしている。

今日の自分があるのを原点に戻って考えてみると、迎ってきた人生の一つ一つが思い出されると思う。残念ながら、平々凡々と風に吹かれて生きてきた人の多くは、誰の世話にもならず、いまの自分は自分なりに一人前に成長したものと思っている。(笑)

何も分からないことを先輩たちから教えを受けながら、成長してきたのに、いつの間にやら、それを忘れてしまい胸を張って生きている人間が実に多い。

仕事のことだけでなく、人生相談(夫婦間の陰悪、夫の浮気、男女関係など)も数件あった。

それなりの解決や対策方法を問いた。困った時だけ頼られることが多いが、誰一人として結果がどうなったか報告はない。解決すれば「それでお終い」なのである。

ある人が勤務していた会社を自分から退職を申し出た。退職してみると今までの勢いは失せ、精神的な不安に追い込まれて別人のようになった。路頭に迷い何をすることもできない状態を見て手を差し伸べ助けた人たちがいた。最初は感謝をしていたが10数年も経つと、手を差し伸べられたことを忘れて、いまでは自分の力で成功したと思っている。

古い諺に「**井戸を掘った人の恩を忘れず**」があるが、困っていた時に助けてもらったことや、いろいろと教えを受けた人に対する恩は一生忘れてはならない。

スポーツ新聞の競馬欄や競馬新聞を見ていると「これ本当に馬の名前なの？」という馬名がある。馬の名前の付け方には決まりがあって、**カタカナで9文字以内、アルファベットで18文字以内**にしていないと登録できないが、それを守っていれば個性的な馬名をつけることができる。

高まる生涯未婚率が上昇している。50歳までに一度も結婚していない人の割合、生涯未婚率は、1990年代の国勢調査で男女とも5%を超え、2015年時点で男性が23.37%、女性が14.06%に達している。15年の数値を見ると、40～44歳の男性の3割が結婚していない。

昭和の昔、「**クリスマスケーキと同じで25を過ぎると売れ残り**」と揶揄する言い回しもあったが、今や25～29歳の女性の61%は未婚である。

また、2015年には一般世帯のうち一人暮らし世帯が1/3を超えた国立社会保障・人口問題研究所の将来推計では2040年、65歳以上の男性の2割、女性の4人に1人(2.5割)近くの人一人暮らしになる。

1697年、オーストラリアで「**黒い白鳥**」が見つかった。「**白鳥は白い**」という常識は覆された。日本でも2017年5月に京都府和束町で「**白いカラス**」が見つかった。どちらも突然変異によるものである。

笑い話になるが、ある社長から「**君、カラスは白い**」と言われた。「**いや、カラスは黒に決まっています**」と返答した。社長が「**白い**」と言っているのだから、納得できないが「**白い**」のだと上司の言うことには従わなくてはならないことを知ったという。

話はもとに戻って、経済学では、想定外のリスクを「**ブラックスワン**」(黒い白鳥)と呼んでいる。投資家にとっては10年前の起きたリーマン・ショックで「**ブラックスワン**」で被害を被った。この金融危機を早くから予測した投資家がいた。

この金融危機の発端は、低所得者向け住宅ローンに関連した米国の金融商品。金儲け優先で、大半は中身も分からず取引していた。抜け目のない投資銀行が予想もできなかった。銀行経営者は自分の銀行の事業を理解しておらず、規制当局も無知であった。

いまウォール街はすでに高額報酬が復活し、危機前の水準に戻した。年間に数十億円を手にする投資家がいる。米中貿易戦争で世界の株価も下落しているが、下落したものは、いつかは上昇するだろうと思っている。強欲な体質は変わっていない。

温泉のホテルや旅館が経営困難や破綻している。大型ホテルや旅館は部屋数も多いので企業が買収するが、規模的に中型以下は買収されないでそのまま破綻となる。

ある温泉地で破綻した宿を買収する企業がなく、破綻した宿主は行方不明で、そのままにしていたので建物やその他が老朽化し、隣接する宿からの景観が著しく悪くなり、客からも苦情がでて客足が遠のいた。

困った宿主は市役所などに相談したが、一向に埒が明かず、このままでは自分の所も破綻してしまうと決意し、自費4,000万円を掛けて取り壊し整地した。それにより客足が戻り健全経営となっているという。

温泉の泉質が良くても、中途半端な温泉宿は客が遠のき、破綻せざるを得ない。

破綻した温泉宿を買収している企業は、伊藤園グループ、大江戸温泉物語、星野リゾート、野口観光(北海道が主)などがある。

買収後は経費節減から朝夕の食事は食堂でのバイキング、掃除や蒲団敷きは外部委託をしており、人件費を大幅削減している。そのため、宿泊代も格安で1泊2食付で8,000円以下の所が多くある。ある人は飲み放題だからというが、酒類は別料金である。

一方、1泊2食付で50,000円以上の宿が常に満室状態になっている。中には10万円もする宿もある。富豪家にとっては安いものなのでしょう。

編集長 山口 徹(呑兵衛)
取材編集 岡安 義則(安兵衛)